

2022年度 第1回幹事会資料

同窓会費の改定について（案）

2022年7月30日

1. 同窓会費の用途

～ 一般会計 と 特別会計 ～

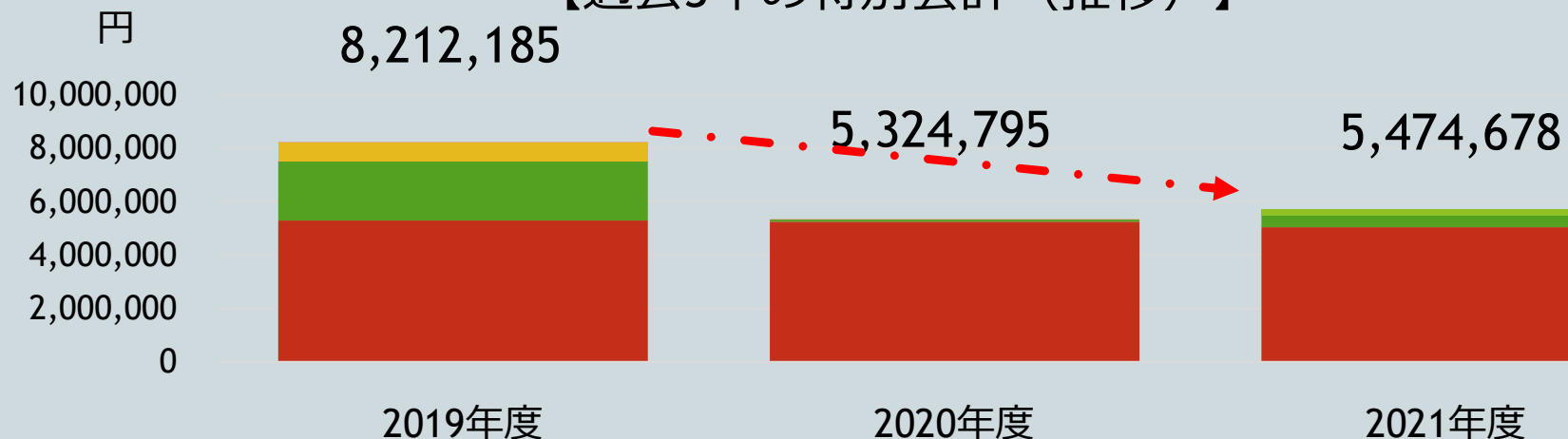
▶ 一般会計の現状

収入	支出
<ul style="list-style-type: none">・ 会員年会費 (2,000円/人・年)・ 新卒業生入会金 (5,000円/人) <p>('20年以前) 900万円/年 ('21年度) 934万円/年</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 会報発行費、システム管理費・ 事務局運営費、広報その他費用・ 振替手数料、総会費用 <p>('20年以前) 976万円/年:76万円の赤字 ('21年度) 927万円/年:ほぼトントン</p>

▶ 特別会計 (教育支援基金：在校生支援！) (定期収入は無し)

◆ 90・100周年事業の寄付金を基に現役生への教育支援に活用

【過去3年の特別会計 (推移)】



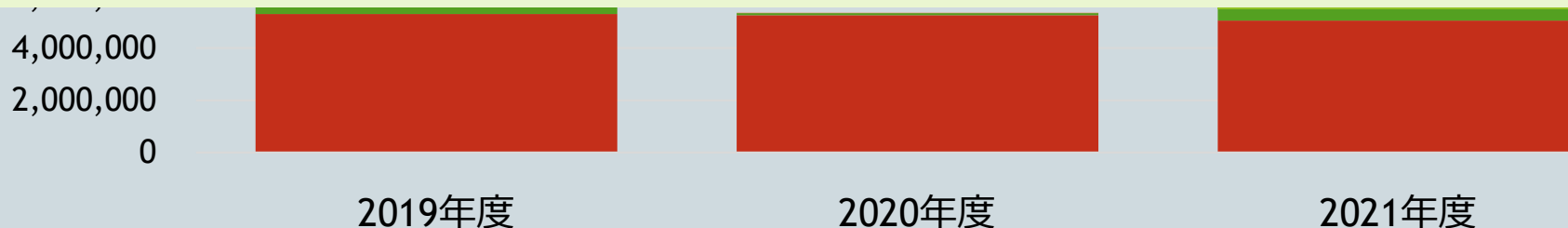
1. 同窓会費の用途

～ 一般会計 と 特別会計 ～

▶ 一般会計の現状

収入	支出
<ul style="list-style-type: none">・ 会員年会費 (2,000円/人・年)・ 新卒業生入会金 (5,000円/人)	<ul style="list-style-type: none">・ 会報発行費、システム管理費・ 事務局運営費、広報その他費用

このままだと、数年で教育支援基金が
枯渇してしまう！！



2. 同窓会費の増収への取り組み ～2021年度第2回 幹事会で出たご意見のまとめ～

▶ 会費に関する主なご意見（第1回幹事会 2022/3/5@クリエイトラボ）

1. **値上げ**：払う人は3,000円/年でも払ってくれる。

支払う人が大きく減少すると思えない。

$2,000円 \times 3,500人 = 7,000千円 \Rightarrow 3,000円 \times 3,000(3,500)人(仮) = 9,000(10,500)千円$

2. **終身会費**：卒業時にもらえばいいのでは？ 広く薄くが重要。

(今は、一部の人だけが支払っている)

(例) 終身会費25,000円×卒業生360人 = 9,000千円

3. **支払い方法の多様化**の推進（PayPay等について検討中）

4. 進学・進路状況を生徒に知らせ、

同窓会に入りたい！という機運の盛り上げ。

5. 会費の**用途（目的）を知らしめる**（払ってない人は目的をわかっていない）

3. 年会費の改訂について（ご提案）

年会費改定(値上げ)

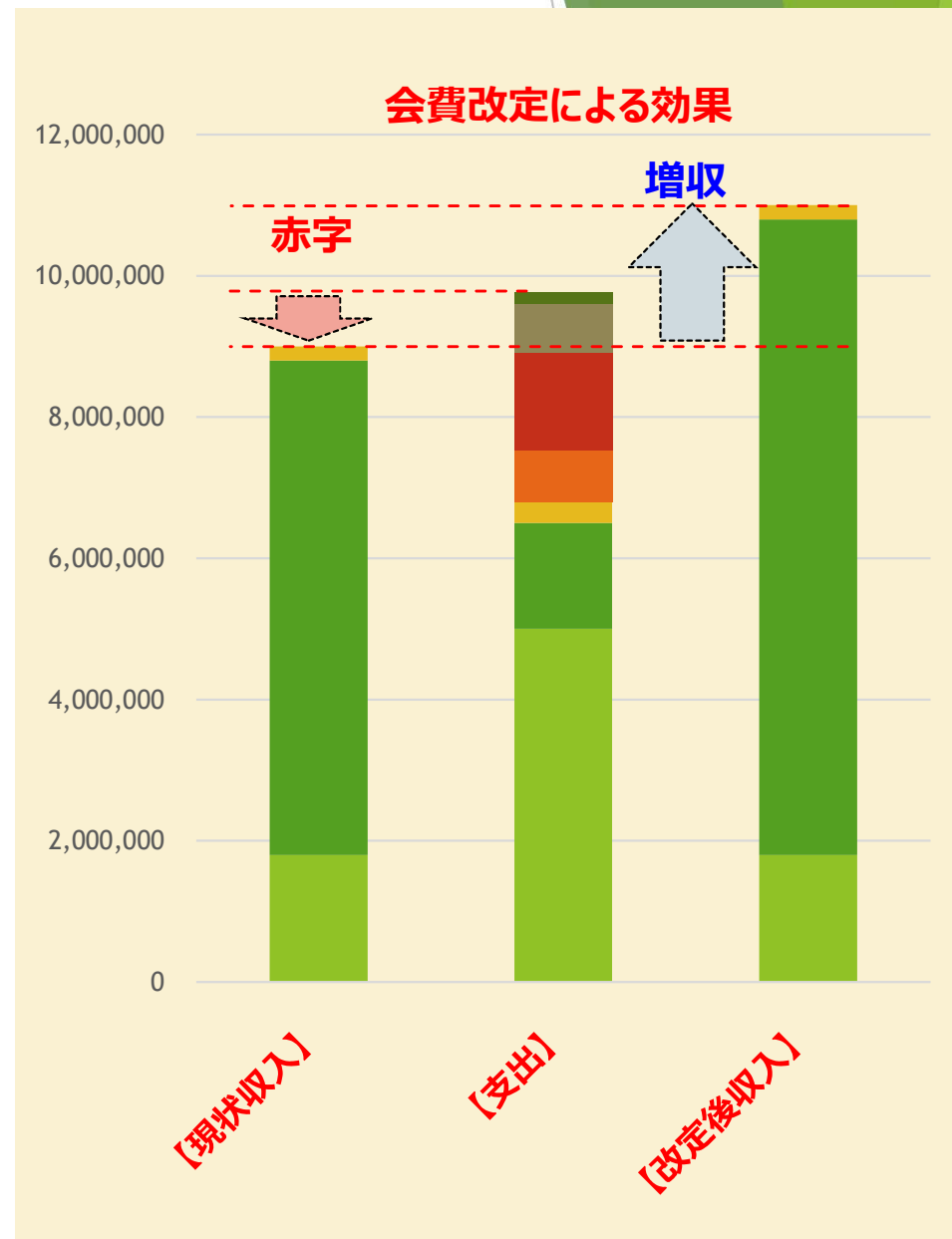
現状2,000円

⇒ 3,000円/年・人

◆増収見込み：

2,000～3,500千円/年

⇒ **年間2,000千円程度を
教育支援基金に！**



4. その他の取り組み

▶ 賛助(寄付)金の常時募集（21年11月より開始）... 実施済み

- ①HPでも目立つように改善（トップページ）
- ②年3回？の会費納入のお願い送付時に賛助金口座も記載

▶ その他増収のための取り組み

- ◇ **幹事会・同窓会の活性化委員会**を組織し、同窓会全体の雰囲気を持ち上げ、興味を持ってもらう ⇒ **納入者の増加**につなげる。
- ◇ 機会あるごとに会費・賛助金への協力お願いをしていく。
- ◇ 振込方法の多様化(**PayPay**等)。
- ◇ 会費の用途（生徒への教育支援等）をさらにPR実施。

5. 継続検討課題について

◇年会費金額の選択制？の導入

仮に1口 1,000円、3口以上ならいくらでも可という振込用紙にしては

【課題】 コンビニ振込では定額制のみ

◇終身会費制の導入検討

①卒業時に全員から終身会費を集める（金額はいくらが妥当か？）

(例)終身会費額25,000円/人×350人=8,750千円/年

②高校卒業時の終身会費は、**保護者への経済的負担**が大きい。

③年会費制または終身会費制を選択できるようにする。

④従来の年会費制の会員はそのまま継続させるか？

◇その他

(課題) 年代別会費納入比率（60代以上で78%）

⇒ いかにか若年層での比率を増加させるか？

以上